

窓口支援事例 【徳島県 知財総合支援窓口】

企業情報

あわうち鋏製作所

所在地	徳島県吉野川市		
ホームページ URL	http://www.awauchi.jp/		
設立年	2000 年	業種	製造業
従業員数	2 人	資本金	一

企業概要

当社は日本三大河川の 1 つ吉野川の中流に位置し、理美容ハサミの研磨業からスタートしました。訪問先で個々の客先の要望を聞き、特注のハサミを製作する傍ら、今までにない操作性に優れた新規な理美容ハサミの研究開発をしています。



自社の強み

当社はハサミの刃以外の残り構成部品である柄、指輪等を全て自社で設計・製造するとともに、理美容店に直接販売しています。また、ホームページ、動画等も全て自社で製作しています。当社の強みは、
1) 理美容店に直接販売し、End User の声を直接吸い上げ製品に反映させることができます。
2) End User に製品を貸し出し、使用感を実感していただいてからご購入頂く独自の販売方式を取っています。
3) ハサミの性能・品質等は製造者が、ハサミの使用方法については専門の指導員が技術指導を実施しています。



一押し商品

当社の一押し商品は、右図に示す「あわうち鋏」で、次の特徴を有しています。
1) ドライカットの引き切りを容易に行えるので、手への負担が小さく腱鞘炎になり難いです。
2) くせ毛のカットに有効です。
3) 手元に対し、右からも左からもカットできます。
4) 刃を競り合わず必要が無く、右手でも左手でも使用できます。
多数の動画をホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

同社代表は職人技術を持ったアイディアマンで、特許出願等に関する特許庁の各種支援制度について詳細を知りたいと、ご相談に来られました。

最初の相談概要

同社が国内出願した発明について、外国にも出願したいと窓口に来られ、外国出願費用の助成（中小企業等外国出願支援事業）の応募条件、応募時期等について詳細に説明しました。

その後の相談概要

同社は2017年5月末に外国出願費用の助成（中小企業等外国出願支援事業）を活用し、4か国（米国、中国、インド、ベトナム）の外国出願に対して、無事に補助金を支給され、その後、各国に登録されました。

その後、特許登録品の商標登録出願を自社で行わ、インターネットを活用した販売に尽力されています。

窓口を活用して変わったところ

同社は自ら J-PlatPat により特許等を検索され、鋏以外の分野の知的財産権にも少しずつ興味をもたらし、知財総合支援窓口を積極的に利用し、自分でできることは自分でしようと活動されています。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

特許等に対する知識もなく、自社で調査し、自社で出願することは考えてもいませんでしたが、先行技術の調査方法や出願方法等について丁寧に教えて頂き、外国出願もできて自信を持てるようになりました。相談に行く事を恥ずかしがる事はありません。知的財産権への第一歩は知財総合支援窓口への相談からです。

窓口担当者から一言 （氏名：松本 正市）



同社のハサミを見た瞬間、従来のハサミからの発想の転換に驚き、これが発明だと思いました。これからもユニークで有用な発明を期待しております。
また、個人事業主や小規模事業者の方々も現在使用されている製品に満足せず、常に改善案をご検討され、知財総合支援窓口をご利用頂ければ幸いです。

窓口支援事例 【徳島県 知財総合支援窓口】

企業情報

あわうち鋏製作所

所在地	徳島県吉野川市		
ホームページ URL	http://www.awauchi.jp/		
設立年	2000 年	業種	製造業
従業員数	2 人	資本金	一

企業概要

当社は日本三大河川の 1 つ吉野川の中流に位置し、理美容ハサミの研磨業からスタートしました。訪問先で個々の客先の要望を聞き、特注のハサミを製作する傍ら、今までにない操作性に優れた新規な理美容ハサミの研究開発をしています。



自社の強み

当社はハサミの刃以外の残り構成部品である柄、指輪等を全て自社で設計・製造するとともに、理美容店に直接販売しています。また、ホームページ、動画等も全て自社で製作しています。当社の強みは、
 1) 理美容店に直接販売し、End User の声を直接吸い上げ製品に反映させることができます。
 2) End User に製品を貸し出し、使用感を実感していただいてからご購入頂く独自の販売方式を取っています。
 3) ハサミの性能・品質等は製造者が、ハサミの使用方法については専門の指導員が技術指導を実施しています。



一押し商品

当社の一押し商品は、右図に示す「あわうち鋏」で、次の特徴を有しています。
 1) ドライカットの引き切りを容易に行えるので、手への負担が小さく腱鞘炎になり難いです。
 2) くせ毛のカットに有効です。
 3) 手元に対し、右からも左からもカットできます。
 4) 刃を競り合わず必要が無く、右手でも左手でも使用できます。
 多数の動画をホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

同社代表は職人技術を持ったアイディアマンで、特許出願等に関する特許庁の各種支援制度について詳細を知りたいと、ご相談に来られました。

最初の相談概要

同社が国内出願した発明について、外国にも出願したいと窓口に来られ、外国出願費用の助成（中小企業等外国出願支援事業）の応募条件、応募時期等について詳細に説明しました。

その後の相談概要

同社は 5 月末に外国出願費用の助成（中小企業等外国出願支援事業）を活用し、4か国（米国、中国、インド、ベトナム）の外国出願に対して、無事に補助金を支給されています。

その後、特許登録品の商標登録出願を自社で行われ、インターネットを活用した販売に尽力されています。

窓口を活用して変わったところ

同社は自ら J-PlatPat により特許等を検索され、鋏以外の分野の知的財産権にも少しずつ興味をもたらし、知財総合支援窓口を積極的に利用し、自分でできることは自分でしようと活動されています。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

特許等に対する知識もなく、自社で調査し、自社で出願することは考えてもいませんでしたが、先行技術の調査方法や出願方法等について丁寧に教えて頂き、外国出願もできて自信を持てるようになりました。相談に行く事を恥ずかしがる事はありません。知的財産権への第一歩は知財総合支援窓口への相談からです。

窓口担当者から一言 （氏名：松本 正市）



同社のハサミを見た瞬間、従来のハサミからの発想の転換に驚き、これが発明だと思いました。これからもユニークで有用な発明を期待しております。
 また、個人事業主や小規模事業者の方々も現在使用されている製品に満足せず、常に改善案をご検討され、知財総合支援窓口をご利用頂ければ幸いです。